

科目	単位	時間	履修学年	講師名
成人看護援助論 I	1	30	2	専任教員・看護師・看護師 (公益社団法人 地域医療振興協会に委託)
ねらい	生命の危機状態にある対象および家族の特徴を知り、その状況に応じた看護の役割と方法を学ぶ。生命の危機状態にある対象の観察や看護判断、患者の状態に応じた看護について理解する。			
回数	授業内容	授業方法		
1回目専任教員	1. 生命の危機状態にある対象の特徴 2. 集中治療を必要とする対象の看護	講義		
2回目専任教員	3. 外科的治療の適応 1) 手術の歴史 2) 手術の種類と適応 3) 周手術期看護	講義		
3回目専任教員	手術における侵襲と生体反応	講義		
4回目専任教員	創の治癒過程と創傷の保護	講義		
5回目専任教員	麻酔：種類と適応、合併症 術中の看護	講義		
6回目専任教員	全身管理①	講義		
7回目専任教員	全身管理②	講義		
8回目専任教員	術後から考える術前看護	講義		
8.5回目専任教員 (45分)	回復を促進する術後看護	講義		
1回目(看護師)	4. 生命の危機状態にある対象への看護の実際 1) 虚血性心疾患(心筋梗塞、狭心症)患者の看護	講義		
2回目(看護師)	2) 心不全患者の看護	講義		
3回目(看護師)	3) 循環器疾患看護(大動脈解離・不整脈)	講義		
1回目(看護師)	4) 消化器疾患患者の看護	講義		
2回目(看護師)	5) 大腸がん患者の看護 ①手術前の看護 ②手術後の看護	講義		
3回目(看護師)	6) 胃がん患者の看護 ①手術前の看護 ②手術後の看護	講義		
15回目(45分)	終講試験	試験		
教科書	【専任教員】 系統看護学講座 別巻 臨床外科総論 (医学書院) 高齢者と成人の周手術期看護 術中/術後の生体反応と急性期看護 (医歯薬出版株式会社) 【看護師】 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学③ 循環器 【看護師】 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学③ 消化器、			
評価方法	筆記試験 (1時間[45分間] :100点) 専任教員：60点・看護師：20点・看護師：20点			
備考	授業内容は、1年次の解剖生理、病態生理の知識も必要とします。授業ごとにより復習をし、理解して次の授業に臨むようにしてください。			